

「職場まるごと健康宣言」個人目標の公開で健康意識が向上!



代表取締役 社長 森近 浩規

健康経営はこれまでの延長

ラジオ体操は40年以上前から、健診受診率は100%などすでにやっていたことも多くあり、「職場まるごと健康宣言」にもみんな抵抗なく取り組めたと思います。健康意識が高まりコミュニケーションが盛んになっただけでなく、大阪ガス内管工事協会から表彰されたりと対外的にも評価をいただいています。



会社内でインフルエンザの集団予防接種。2020年は罹患者ゼロ

年1回開く「安全大会」で、安全の大切さを再確認



取り組みのきっかけ

他社の取り組みに刺激を受けて

「健康経営事例集」でいろいろな事業所の取り組みを知り、社員の健康のプラスになればと力を入れることにしました。また、昨今の会社選びの基準に「健康経営」への取り組みが入っていることから採用活動にも役立つと考えました。

取り組みの内容

安全衛生委員会が主導になって活動

社内に設置した安全衛生委員会が主導になって、体操の実施や健康情報の発信などに取り組んでいます。またインフルエンザの予防接種は費用を一部負担し、会社で受けられるようにしました。「人の和」をモットーに、七夕祭りや親睦会など地域との交流にも力を入れています。

取り組みの成果

社長が率先して実践。社員にも次々変化が!

社長が率先してウォーキングや休肝日に努めたところ、ダイエットに成功し健診の数値も改善。それに追随するように、旧街道を歩くのが好きな社員を筆頭に山登り等歩く者が増え、運動不足解消に励むようになりました。

個人目標の公開・共有で意欲がアップ!

「職場まるごと健康宣言」は項目がたくさんあり、一人ひとりが小さな目標を作りやすいと感じました。社内で全員の目標を公開することで、従業員間でも共有でき、お互いに意見交換をしながら積極的に取り組むようになりました。



35年以上続いている「七夕祭り」は地元への感謝を込めて、社内で模擬店などを出し、地域住民を招待。

今後の目標

30歳までの若手社員が4分の1を占めますが、40歳以上の社員も増えてきて健診結果が芳しくないことから、シニアになっても健康でいてもらうためにも二次検査の受診を推奨していきたいです。安全衛生委員会を中心に「健康経営」のさらなるブラッシュアップも目指します。

株式会社 アイワ

住宅設備工事・機器販売

〒636-0021
北葛城郡王寺町富田8丁目1736-1
設立/1969年5月
従業員数/73人
代表取締役 社長/森近 浩規
<http://www.aiwa-jp.com/index.html>

